

人気のえび汁 無料振る舞い

道の駅あつみ「しゃりん」で28日(日)、地元で水揚げされた紅エビを使ったえび汁500杯を無料で振る舞うイベント「夏・元気感謝祭！」が開かれる。午前10時からで、なぐなり次第終了。同イベントは、同道の駅を運営するクアポリス温海が企画。通常300円で販売している人気

「夏・元気感謝祭」 28日 道の駅あつみ・しゃりん

のえび汁を数量限定ながら無料提供する。現在紅エビは禁漁期間のため、6月に鼠ヶ関港で水揚げされた冷凍物を使うという。担当者らは地震はあったが、元気の温海地域PRの一助になれば」としている。問い合わせは同道の駅 電話0235(44)3211へ。

扇風機で熱中症対策

酒田・月見がエアコン未整備の高校と中学に寄贈

酒田、鶴岡両市でホテルを経営する月見(本社・酒田市、白旗夏生社長)は22日、酒田光陵高校(鈴木和仁校長、生徒997人)に扇風機24台を寄贈した。



鈴木校長に扇風機の目録を手渡す白旗社長(左)

白旗社長によると、同社が経営するホテルイン酒田(酒田市あきほ町)で2017年夏、空調設備が不具合となったため、客室用に約70台の扇風機を購入。不具合は間もなく解消したため、新品同然の扇風機の使い道を模索。熱中症対策で小中学校の普通教室へのエアコン設置が進む中、高校を中心に未整備なところが多いと知り、酒田光陵高に24台、酒田東高に10台、酒田西高に12台、遊佐中に10



日本人
しませんか

酒田 月見

ゼロも人身事故増 防止キャンペーン展開中

休に合わせ、沿岸部のマリナーや釣り場、釣具店を職員が訪問し、プレジャーボート愛好者や釣り人に安全指導を行った。酒田海保のまとめによると、上半期に発生した人身事故の内訳は海中転落が2人、サーフィン中、潜水作

海難防止に関する知識・技能の習得・向上を図ってもらうことを目的に、同庁と日本海難防止協会、海上保安協会は1986年から毎年7月16-31日、同キャンペーンを繰り広げている。今年のカンパーンの重点事項は、▽小型船舶の海

台を寄贈することにした。この日、酒田光陵高を訪れた白旗社長は「余ったものだが、有効に活用し、生徒たちに勉強やスポーツに頑張ってもらいたい」と、鈴木校長に目録を贈呈。鈴木校長は「既に普通教室には1台の扇風機が入っているが、生徒たちからは『もっと欲しい』と言われており、幾

らあってもいい感じで、ありがたい。生徒たちには勉強や各種活動に励んでほしい」と謝辞を述べた。同校では21年度に県事業で普通教室へのエアコン設置工事が行われる計画。扇風機はそれまで普通教室に、その後も特別教室などで活用していくという。扇風機は他校を含め19日までに納入された。

▼月山第一トンネルで正面衝突男性1人が重傷 23日午前6時25分ごろ、西川町志津の国道112号月山第一トンネル内で、普通乗用車と大型トラックが正面衝突した。普通乗用車を運転していた男性が骨盤骨折の重傷。

寒河江署の調べによると、普通乗用車は鶴岡方面へ北進、大型トラックは寒河江方面へ南進していた。現場は事故発生から約3時間たった。わたり全面通行止めとな